

株式会社ファイバーゲート

2019年6月期 第2四半期決算説明資料



上場市場 : 東証マザーズ
証券コード : 9450

会社概要

3

2019年6月期第2四半期決算実績

9

2019年6月期決算見通しと中期展望

18

Topics

26

Appendix

28



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

会社概要



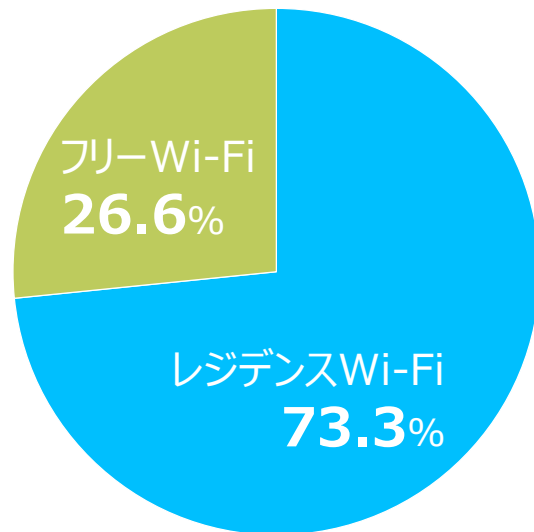
**通信機器の開発・製造から電気通信サービスまで、
一貫して手がける（通信系キャリア以外の）
独立系Wi-Fiソリューション企業***

***独立系公衆無線LAN 事業者**

公衆無線LAN(Wi-Fi)アクセスサービス分野で、総務省（総合通信基盤局事業政策課）
管轄業者かつ提供区域が全国の業者は、現在11社で、当社は大手キャリアと肩を並べる存在

- 2つの主要事業を展開。主力はレジデンスWi-Fiで、売上構成は73.3%（2019/6期2Q）
- 高採算の「顧客PB化支援」（当社は黒子として貢献）に注力

売上構成内訳



2019/6期2Q実績

レジデンス Wi-Fi事業



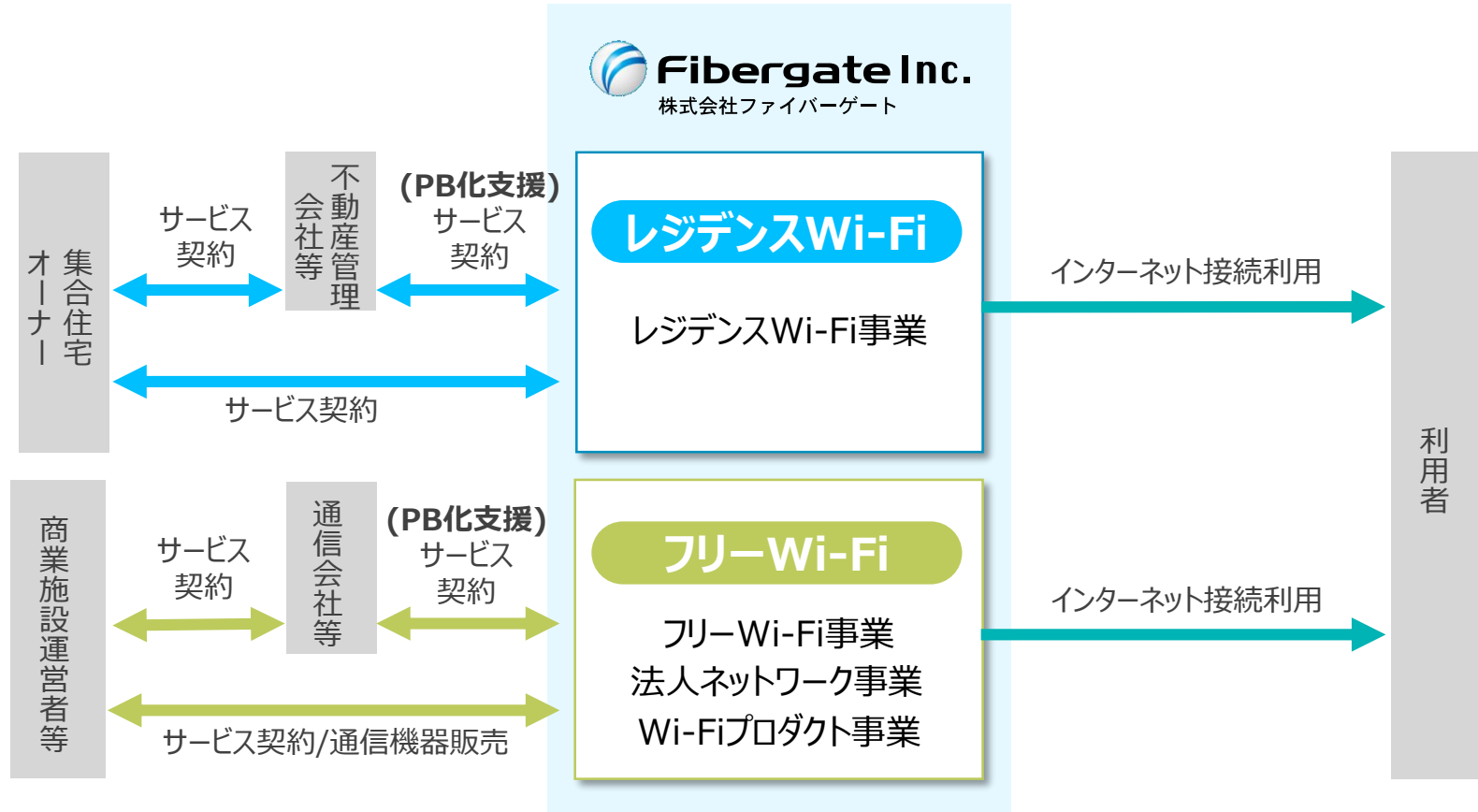
- ・マンション・アパート向け全戸一括インターネット接続サービスの提供
- ・顧客は集合住宅オーナー

フリー Wi-Fi事業

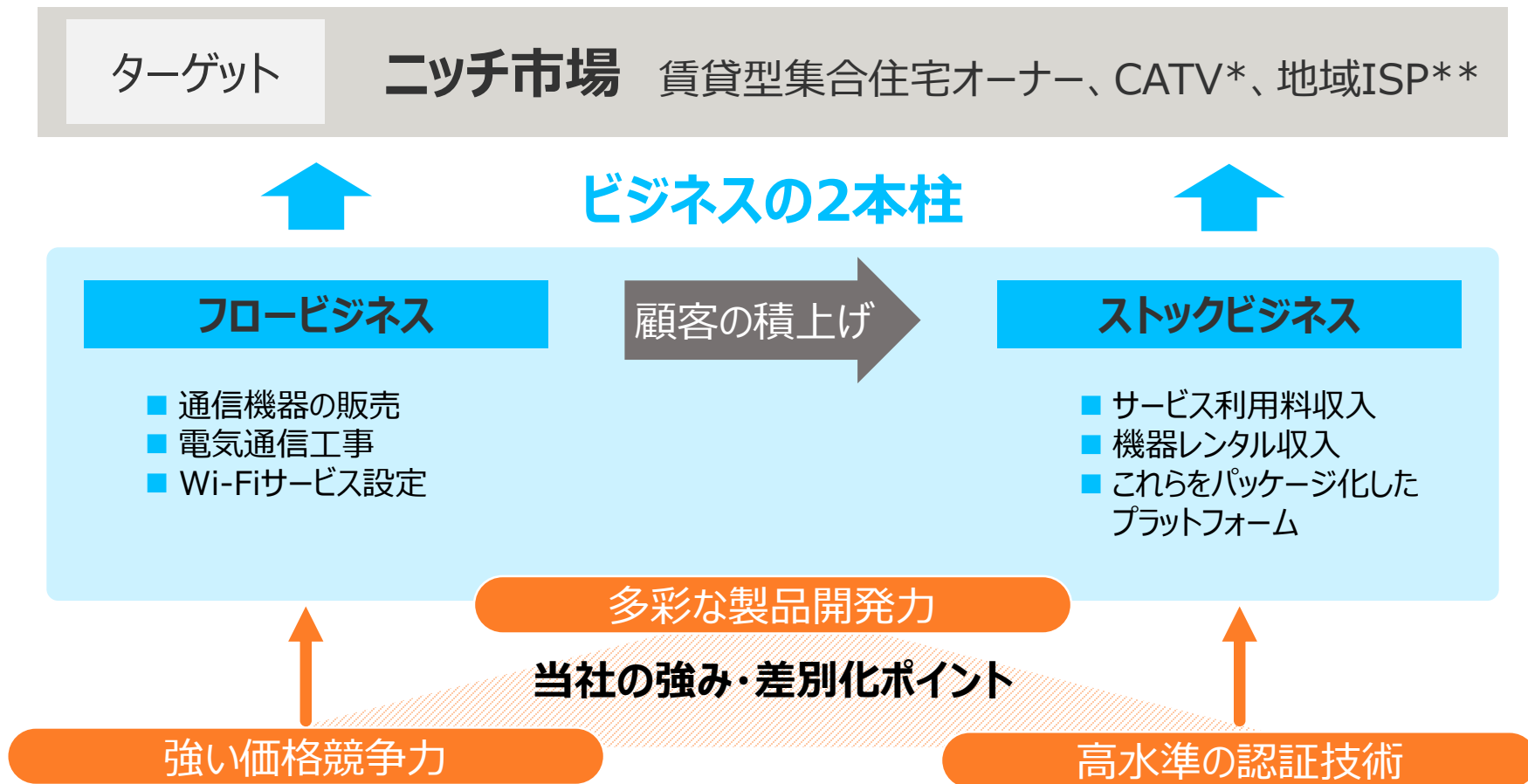


- ・フリーWi-Fi事業(観光地、商業施設向け)
- ・法人ネットワーク事業
(インターネットプロバイダサービスなど)
- ・Wi-Fiプロダクト事業
(通信機器の製造販売)
- ・顧客は観光自治体、商業施設などのロケーションオーナー

- 金銭報酬はサービス契約先より受領。インターネット接続利用者の金銭負担はなし
- 「顧客のPB化支援」が主力



- ニッチ市場に向けて、フローとストックの2本柱を用意
- 当社の差別化ポイントは、「製品開発力」、「価格競争力」、「認証技術」の3点



*CATV : Cable Television。光ケーブルなどを用いてテレビ放送やインターネット接続、電話などのサービスを提供する企業

**ISP : Internet Service Provider。インターネット接続の電気通信役務を提供する電気通信事業者

1

2Q累計経常利益は前年比87%増

2

2Q累計でFCFは遂に赤字脱却を達成

3

ストック収入の着実な増加基調に変化なし



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

2019年6月期第2四半期決算実績

- 高水準の成長ピッチを維持。前年比45%増収、88%経常増益を達成
- 事業別にはレジデンスWi-Fi事業48%増収、フリーWi-Fi事業37%増収

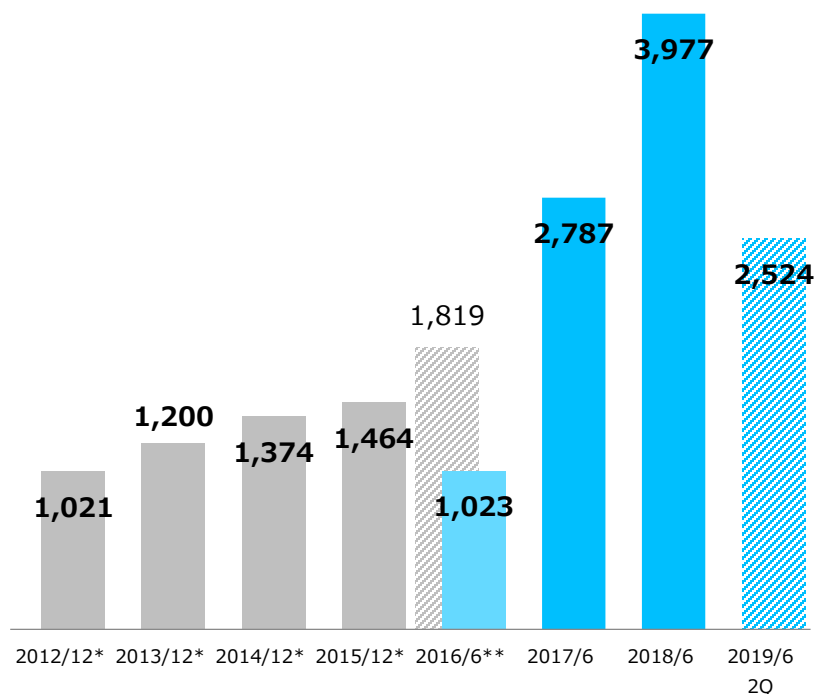
(百万円)	2018/6期 上期	2018/6期 下期	2019/6期 上期	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	1,740	2,237	2,524	+784	+45.0%
レジデンスWi-Fi事業	1,250	1,611	1,853	+602	+48.1%
フリーWi-Fi事業	489	625	671	+181	+37.1%
営業利益	273	287	496	+223	+81.9%
レジデンスWi-Fi事業	383	434	563	+180	+47.0%
フリーWi-Fi事業	117	155	205	+88	+75.6%
調整	▲227	▲302	▲272	▲45	+19.8%
経常利益	258	251	484	+226	+87.6%
当期純利益	164	147	307	+142	+86.7%

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

- 売上は順調に拡大。2Q累計で前年通期売上の6割超に到達
- 経常利益も2Q累計ではほぼ前年通期水準に到達。経常利益率も過去最高を連続更新

売上高

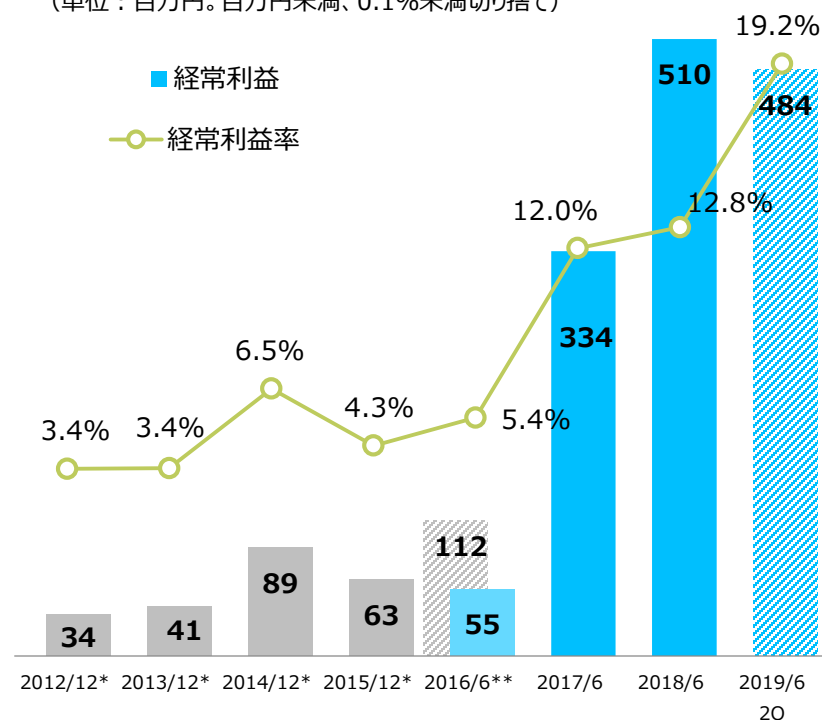
(単位：百万円。百万円未満切り捨て)



*2015/12期以前は単独決算 **2016/6期は6ヵ月決算。グレー斜線部は12カ月のみなし決算

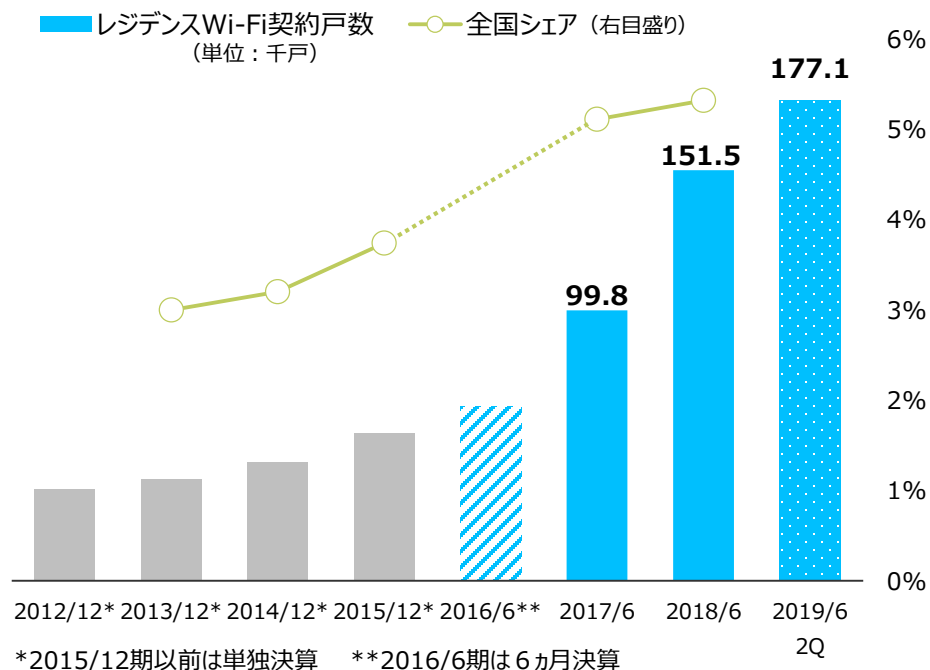
経常利益・経常利益率

(単位：百万円。百万円未満、0.1%未満切り捨て)



- レジデンスWi-Fiの累積契約戸数は拡大ペースが加速
- フリーWi-Fiのアクセスポイントも、強い社会的ニーズに営業効果が加わり拡大中

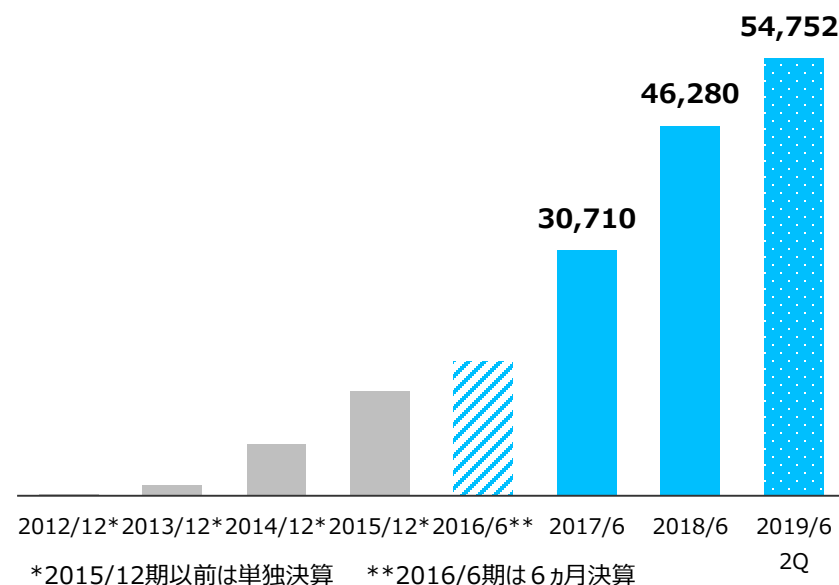
レジデンスWi-Fi契約戸数と全国シェアの推移



出所：全国シェアは全戸一括型マンションISPシェア調査（MM総研発表）
 各2014/3末、2015/3末、2016/3末、2017/3末、2018/3末現在

フリーWi-Fiアクセスポイント数 (注) 推移

(単位：アクセスポイント)



(注) 当社の認証システムを利用しているアクセスポイント数

連結決算概要(貸借対照表)

- 増益継続により株主資本がさらに充実。自己資本比率は34.1%に上昇
- 契約戸数増に伴う固定資産の拡大に変化なし。純有利子負債の増加には歯止め

(百万円)	2017/6期	2018/6期	2019/6期 2Q	2018/6期比	
				増減額	増減率
流動資産	1,776	2,202	2,456	+254	+11.5%
現預金	773	1,118	1,212	+94	+8.4%
売掛金	831	918	1,016	+97	+10.6%
棚卸資産	131	138	195	+57	+41.1%
固定資産	1,270	2,154	2,487	+332	+15.4%
有形固定資産	1,188	2,020	2,353	+333	+16.4%
総資産	3,054	4,364	4,950	+585	+13.4%
負債	2,640	2,984	3,262	+278	+9.3%
有利子負債	2,184	2,422	2,515	+93	+3.8%
その他	456	562	746	+184	+32.7%
純資産	413	1,380	1,687	+307	+22.2%
負債純資産合計	3,054	4,364	4,950	+585	+13.4%

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

連結決算概要(キャッシュフロー計算書)

- 営業CFは着実に増加
- 顧客拡大継続により、先行投資負担はあるが、FCFは赤字を遂に脱却

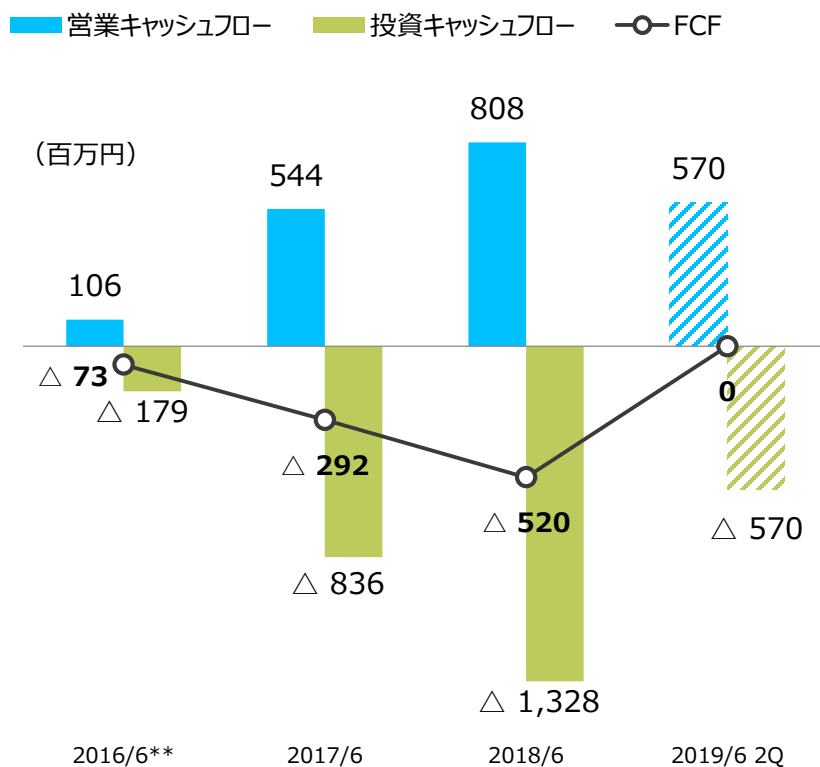
(百万円)	2018/6期 上期	2018/6期 下期	2019/6期 上期	前年同期比	
				増減額	増減率
営業CF	211	596	570	+358	+169.4%
売上債権の増減	▲76	▲10	▲97	▲21	▲27.4%
投資CF	▲512	▲816	▲570	▲57	▲11.2%
固定資産取得	▲506	▲816	▲570	▲64	▲12.6%
FCF*	▲300	▲219	0	+301	—
財務CF	456	412	93	▲363	▲79.5%
有利子負債の返済等	418	▲184	93	▲324	▲77.6%
株式発行による収入	39	608	0	▲39	—

FCF* = 営業CF+投資CF

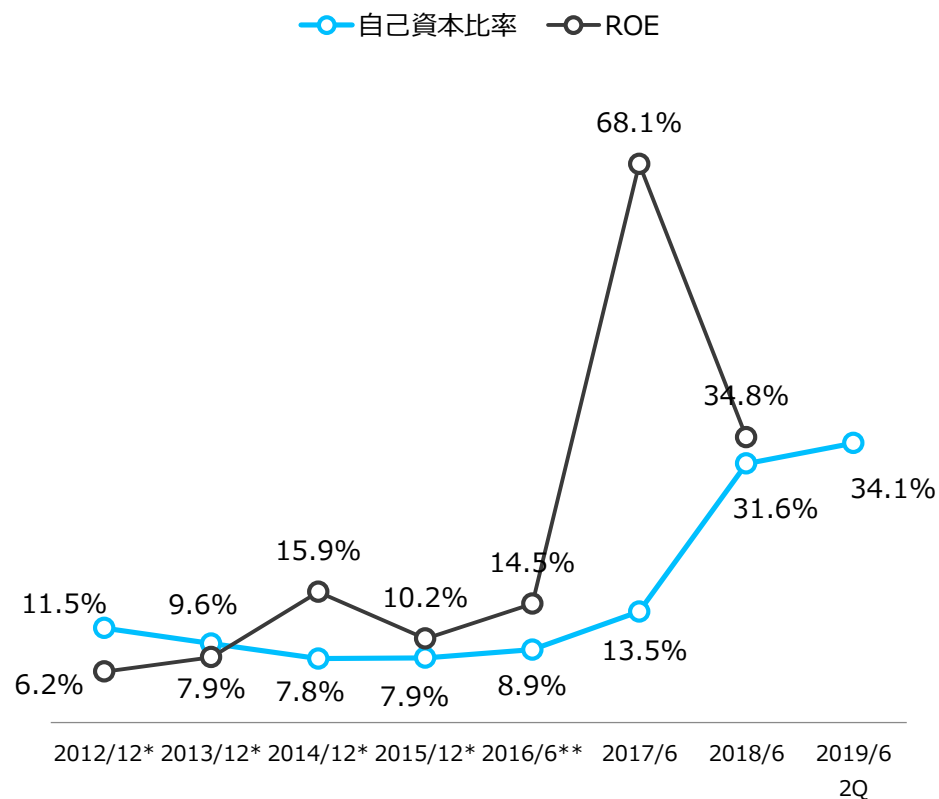
*百万円未満、0.1%未満切り捨て

- スtockビジネス事業の構造上、先行投資負担が重いビジネスモデル
- しかし、FCFの赤字解消や収益力向上により、財務安定感は一段と向上

連結キャッシュフローの推移



ROE/自己資本比率の推移



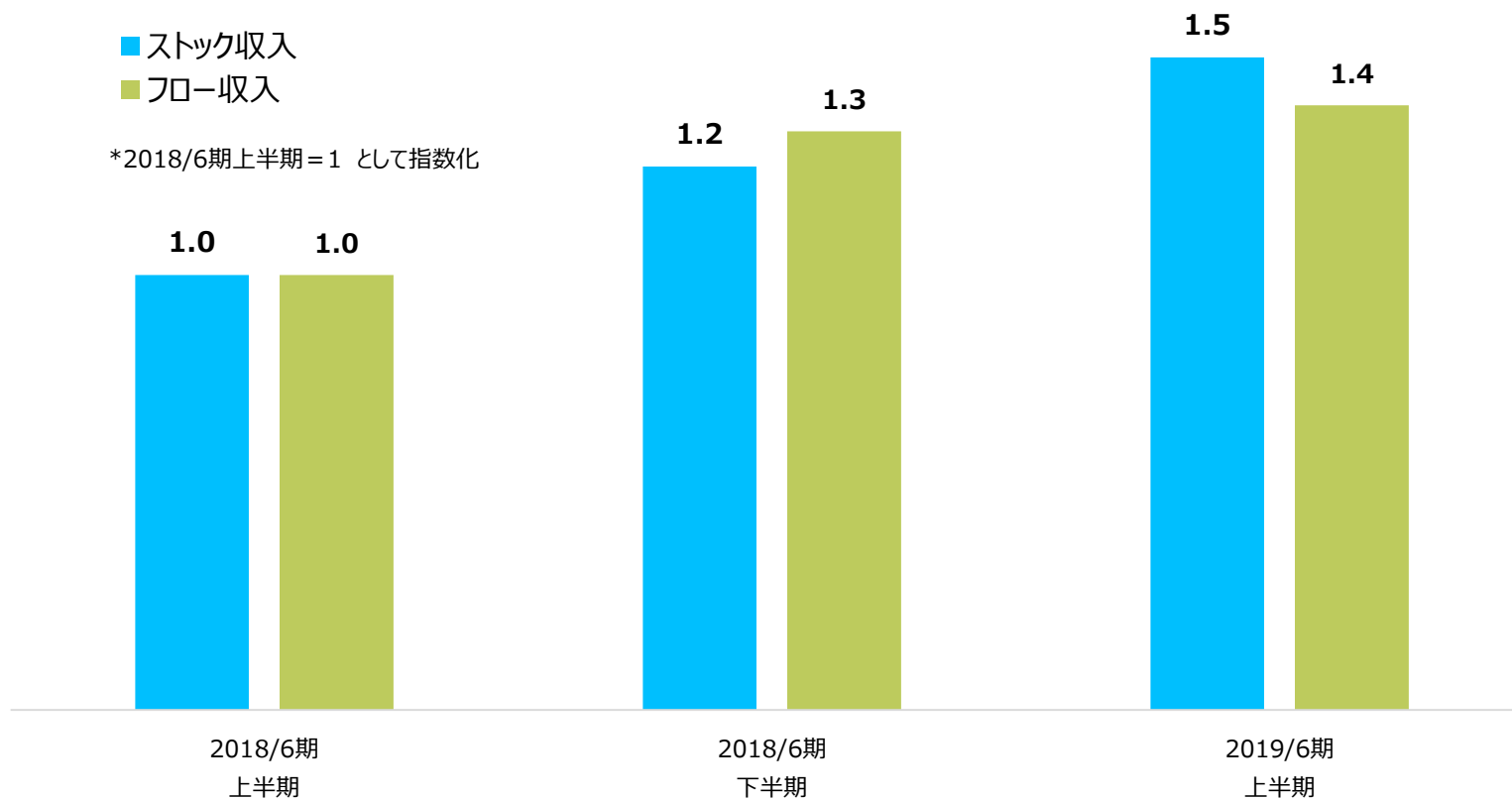
*2015/12期以前は単独決算 **2016/6期は6ヵ月決算。

- 対1Q比較では、レジデンスWi-Fi事業フロー案件が端境期となり減収
- 損益的にも、好採算フロー収入の減少が影響。経常利益も対1Qでは調整

(百万円)	2018/6期 3Q	2018/6期 4Q	2019/6期 1Q	2019/6期 2Q	2019/6期1Q比	
					増減額	増減率
売上高	1,164	1,073	1,293	1,230	▲63	▲4.8%
レジデンスWi-Fi事業	829	782	956	896	▲60	▲6.3%
フリーWi-Fi事業	335	291	337	334	▲2	▲0.7%
営業利益	235	52	304	192	▲112	▲37.0%
レジデンスWi-Fi事業	266	169	336	227	▲109	▲32.4%
フリーWi-Fi事業	97	58	104	101	▲2	▲2.5%
調整	▲128	▲175	▲135	▲136	0	▲0.7%
経常利益	209	43	298	185	▲113	▲37.8%
当期純利益	128	20	189	117	▲71	▲37.8%

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

- 期を追ってストック収入（サービス利用料収入、機器レンタル収入など）はむしろ加速
- フロー収入も伸長だが、フローからストックへのビジネスモデルの成果は着実に発現





Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

2019年6月期決算見通し および中期展望

- 売上高・経常利益ともに見通しを1億円上方修正。売上高は50億円突破へ
- 経常利益も7億円到達を想定。Wi-Fi前提の引上げに加え、フロービジネスが想定上振れ

(百万円)	2018/6期	2019/6期		修正差異	前年比較
		従来見通し	修正見通し		
売上高	3,977	4,976	5,097	+121	+1,120
	レジデンスWi-Fi事業	2,862	3,762	+49	+950
	フリーWi-Fi事業	1,115	1,214	+71	+170
営業利益	560	670	756	+85	+196
	レジデンスWi-Fi事業	818	907	+63	+152
	フリーWi-Fi事業	272	386	+29	+143
	調整	▲530	▲622	▲7	▲99
経常利益	510	602	700	+97	+190
当期純利益	312	346	439	+92	+126
*百万円未満切り捨て					
レジデンスWi-Fi契約戸数	151.5	200.0	201.0	+1.0	+49.5
フリーWi-Fiアクセスポイント数	46.28	56.0	57.0	+1.0	+10.72

経常利益見通し上方修正の要因分析

- 利益想定増額修正の主因は、売上前提の引上げと業務効率化の進展
- 売上前提引上げ効果には好採算案件計上の影響を含む

2019/6期経常利益

従来見通し

6.0億円



修正見通し

7.0億円

+1.0億円

- | | |
|---------------------------|--------|
| ① 売上前提の引上げ（好採算案件計上の影響を含む） | +0.4億円 |
| ② 業務効率化の進展・経費節減 | +0.5億円 |
| ③ 営業外費用の圧縮進展 | +0.1億円 |

- 半期別には対前年、対前期ともに増収減益。ビジネスは堅調も事業拡大コストが増加
- 事業別には、フリーWi-Fi好調も、レジデンスWi-Fiは好採算フロー案件の一巡を想定

(百万円)	2018/6期 上期	2018/6期 下期	2019/6期 上期	2019/6期 下期見通し	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	1,740	2,237	2,524	2,573	+336	+15.0%
レジデンスWi-Fi事業	1,250	1,611	1,853	1,959	+347	+21.5%
フリーWi-Fi事業	489	625	671	613	▲11	▲1.8%
営業利益	273	287	496	259	▲27	▲9.6%
レジデンスWi-Fi事業	383	434	563	406	▲28	▲6.4%
フリーWi-Fi事業	117	155	205	210	+54	+35.3%
調整	▲227	▲302	▲272	▲357	▲54	▲18.0%
経常利益	258	251	484	215	▲36	▲14.3%
当期純利益	164	147	307	131	▲16	▲10.9%

*百万円未満、0.1%未満切り捨て

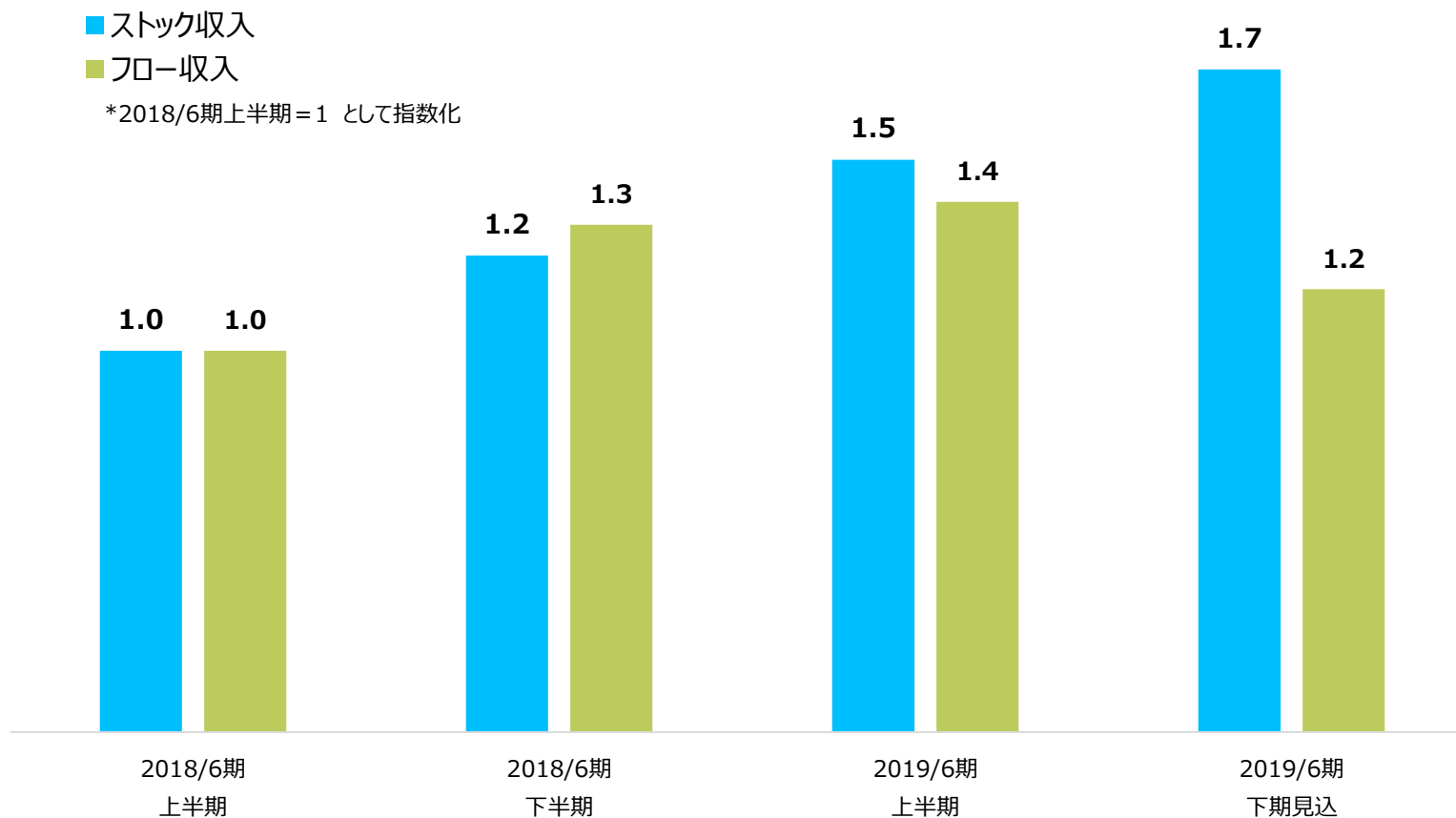
- フロー案件で保守的前提を採用も、カギとなるストック収入は着実に増加の見通し
- 人件費増は季節要因。部材費やソフト開発費ではある程度のコスト上昇を見込む



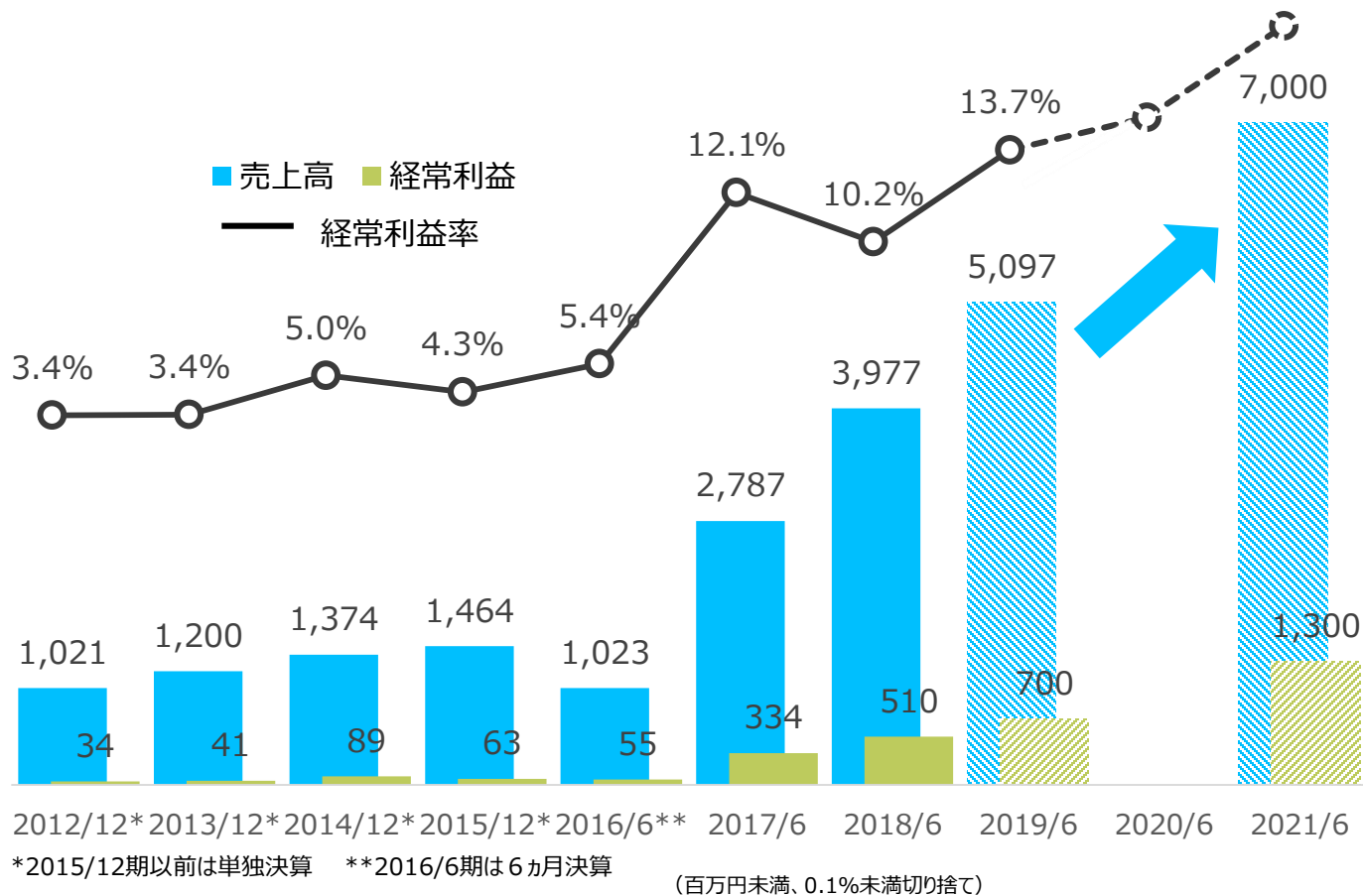
- | | |
|------------------------|--------|
| ① ストック収入の増加 | +0.9億円 |
| ② フロー収入の案件一巡+部材コスト上昇など | ▲1.6億円 |
| ③ 人件費増（人員増+新入社員） | ▲1.0億円 |
| ④ 販管費他増（販売手数料増+ソフト開発費） | ▲1.0億円 |

Tビジネス別収入の推移見通し

- 下半期もストック収入は順調に積み上がる想定。顧客数の順調に蓄積
- 一方、フロー収入は上期に集中した反動から、現見通しでは保守的に想定

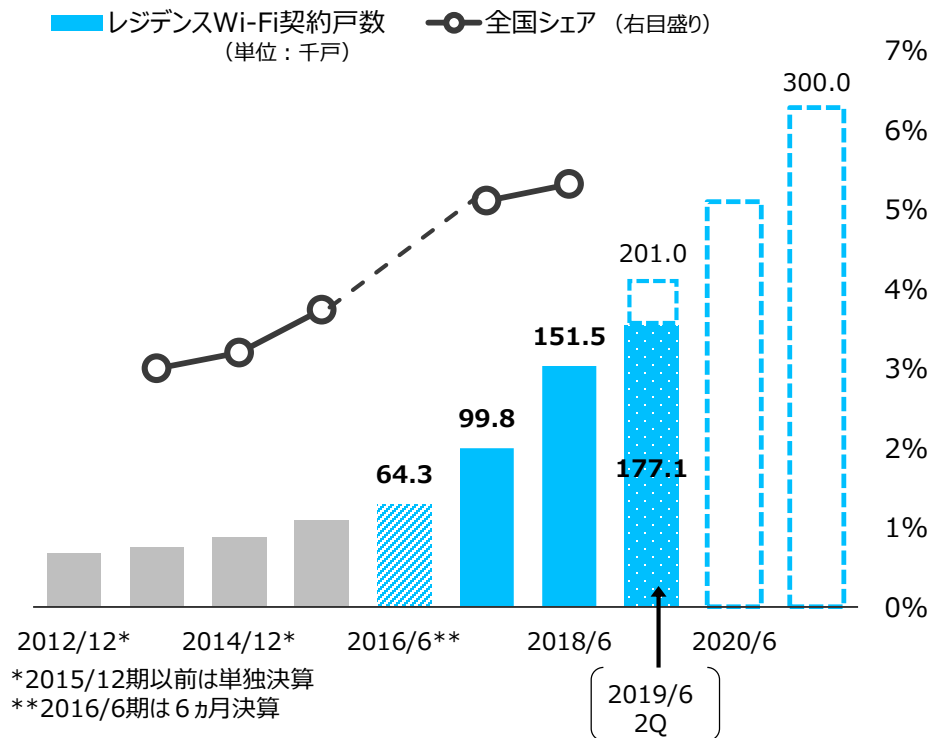


- 2021/6期の売上高70億円、経常利益13億円といった目標は継続
- レジデンスWi-Fiの普及は途上。フリーWi-Fiの設置ニーズも強い状況継続



- レジデンスWi-Fiの累積契約戸数はやや想定を上回るペースで順調に拡大
- フリーWi-Fiのアクセスポイントも営業効果発現で当期進捗率は97%に到達

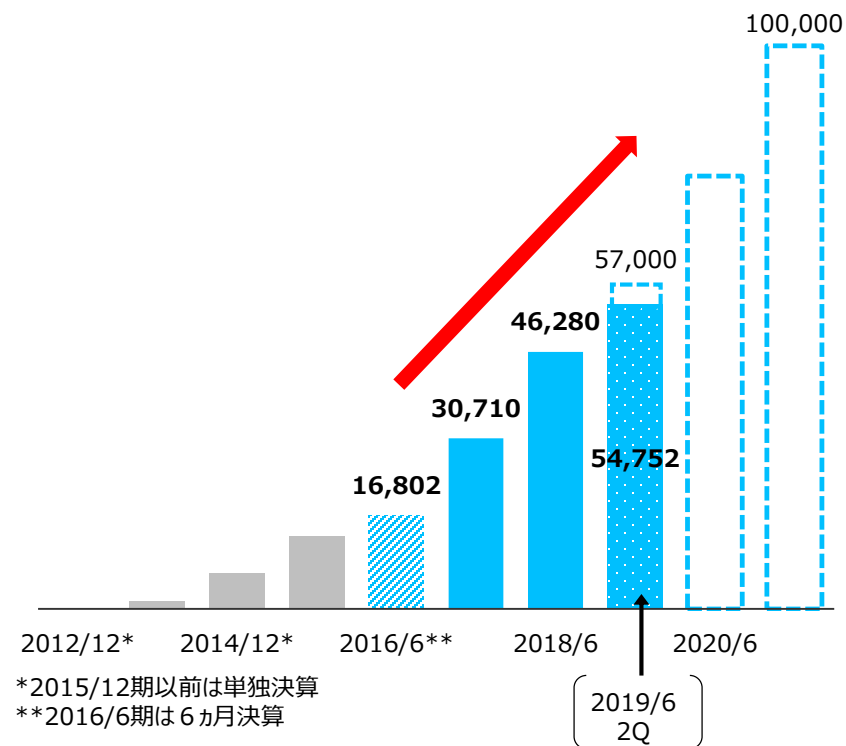
レジデンスWi-Fi契約戸数と全国シェアの推移



出所：全国シェアは、全戸一括型マンションISPシェア調査（MM総研発表）
各2014/3末、2015/3末、2016/3末、2017/3末、2018/3末現在

フリーWi-Fiアクセスポイント数 (注) の推移

(単位：アクセスポイント)



注：当社の認証システムを利用しているアクセスポイント数



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

Topic

- 株式会社朝日ネットとの業務提携（2018.8.10発表）について、2019年2月よりIPv6の接続サービスを開始



インターネット接続サービス「ASAHIネット」を展開するIPv6インターネット接続VNE業者



インターネット接続サービスの契約数増加

狙い

集合住宅向けレジデンスWi-Fi事業の拡大
業務オペレーションの効率化

サービス内容

- ① レジデンスWi-Fiサービスにおいて、朝日ネットのIPv6接続サービスを提供
- ② 朝日ネットのIPv6接続サービスに最適化した専用ルータの提供



Fibergate Inc.

株式会社ファイバーゲート

Appendix

- 2000年 ○ 国内、国際電話サービスの加入取次を目的に仙台市若林区に会社設立
- 2003年 ○ 札幌市中央区に本社移転
複数拠点企業のネットワーク構築、Webでのブロードバンド回線販売を主業とする
- 2004年 ○ レジデンスWi-Fi事業を開始
- 2005年 ○ Wi-Fiによるブロードバンド化サービスを開始
- 2006年 ○ PB化支援による集合住宅向けインターネット無料サービスを開始
- 2008年 ○ マンスリーマンション向けインターネット接続事業を開始
- 2009年 ○ フリーWi-Fiサービス事業を開始
- 2010年 ○ 通信商材販売を担当する子会社FGマーケティングを設立
- 2013年 ○ Web・コンテンツデザインを担当する子会社TUMUGU Designを設立
コンピュータウェアの企画開発及びインターネット回線取次を担当する子会社NOISを設立
- 2014年 ○ 当社開発通信機器の販売事業（Wi-Fiプロダクト事業）を開始
PB化支援による店舗・商業施設向けWi-Fiサービスを開始
- 2015年 ○ 電気通信工事業認可（北海道知事許可）を取得
台湾に100%子会社・飛博網通技股份有限公司を設立
電気通信事業法に基づく電気通信事業の登録免許を取得
- 2016年 ○ 経営革新計画企業に認定
- 2018年 ○ 東京証券取引所マザーズ市場に上場
株式分割（1株→2株）実施

決算年月		2014/12期*	2015/12期*	2016/6期**	2017/6期	2018/6期	2019/6期2Q
売上高	(千円)	1,374,677	1,464,802	1,023,483	2,787,387	3,977,485	2,524,845
経常利益	(千円)	89,808	63,061	55,270	334,836	510,171	484,789
当期純利益	(千円)	23,528	16,391	27,012	209,331	312,312	307,575
資本金	(千円)	48,750	48,750	51,300	54,300	401,372	401,372
発行済株式総数	(株)	525	525	54,200	56,200	4,761,900	9,523,800
純資産額	(千円)	151,909	168,324	200,854	413,480	1,380,144	1,686,706
総資産額	(千円)	1,947,714	2,129,263	2,255,326	3,054,242	4,364,688	4,950,217
1株当たり純資産額	(円)	289,351.65	320,617.90	74.12	147.15	144.92	177.11
1株当たり当期純利益金額	(円)	48,556.61	31,221.38	10.08	75.92	81.62	32.30
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	(円)	—	—	—	—	—	30.10
自己資本比率	(%)	7.80	7.91	8.91	13.54	31.62	34.08
自己資本利益率	(%)	15.94	10.24	14.50	68.15	34.82	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	106,606	544,165	808,563	570,709
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	▲179,893	▲836,777	▲1,328,849	▲570,313
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	147,142	313,955	868,783	93,363
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	—	—	748,311	773,093	1,118,034	1,212,190
従業員数	(人)	64	78	92	115	141	152

*単独決算 **6ヵ月決算

ご清聴ありがとうございました。

＜ 見通しに関する注意事項 ＞

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

問い合わせ先
経営管理本部 IR担当
0120-772-322
fgir@fibergate.co.jp